



2020年度 現役合格を応援するガイダンス特別編

高2生 夏からの受験戦略

河合塾マナビス

■はじめに

河合塾マナビスふじみ野校のHP、そしてこちらの資料をご覧ください。
いただきありがとうございます。

今回の資料は、校舎で実際に使用している資料の一部抜粋です。
みなさんの今後の学習や、マナビスという塾の理解の一助となれば
幸いです。

資料について何かご不明な点がございましたら、お気軽に校舎まで
お問い合わせください。

短い資料になりますが、よろしくお願い致します。

1. 高2生夏の状況について

■ 高2生の夏によく見られる学習状況

◆ 以下に当てはまっている人は要注意！

- とりあえず学校の勉強をしっかりとっておく
- 部活に区切りがついてから本格的に受験勉強をスタートさせる予定
- 志望校合格までどのくらい、何を勉強すれば良いかわからない
- 受験本番までの学習計画が定まっていない

**大学受験は想像よりもはるかに難しく、
例年合格を勝ち取る受験生の動きは、想像よりもはるかに早いです**

■ 高2生夏からの「あるべき姿」

◆ 以下は標準的な受験生の高2夏からの状態です

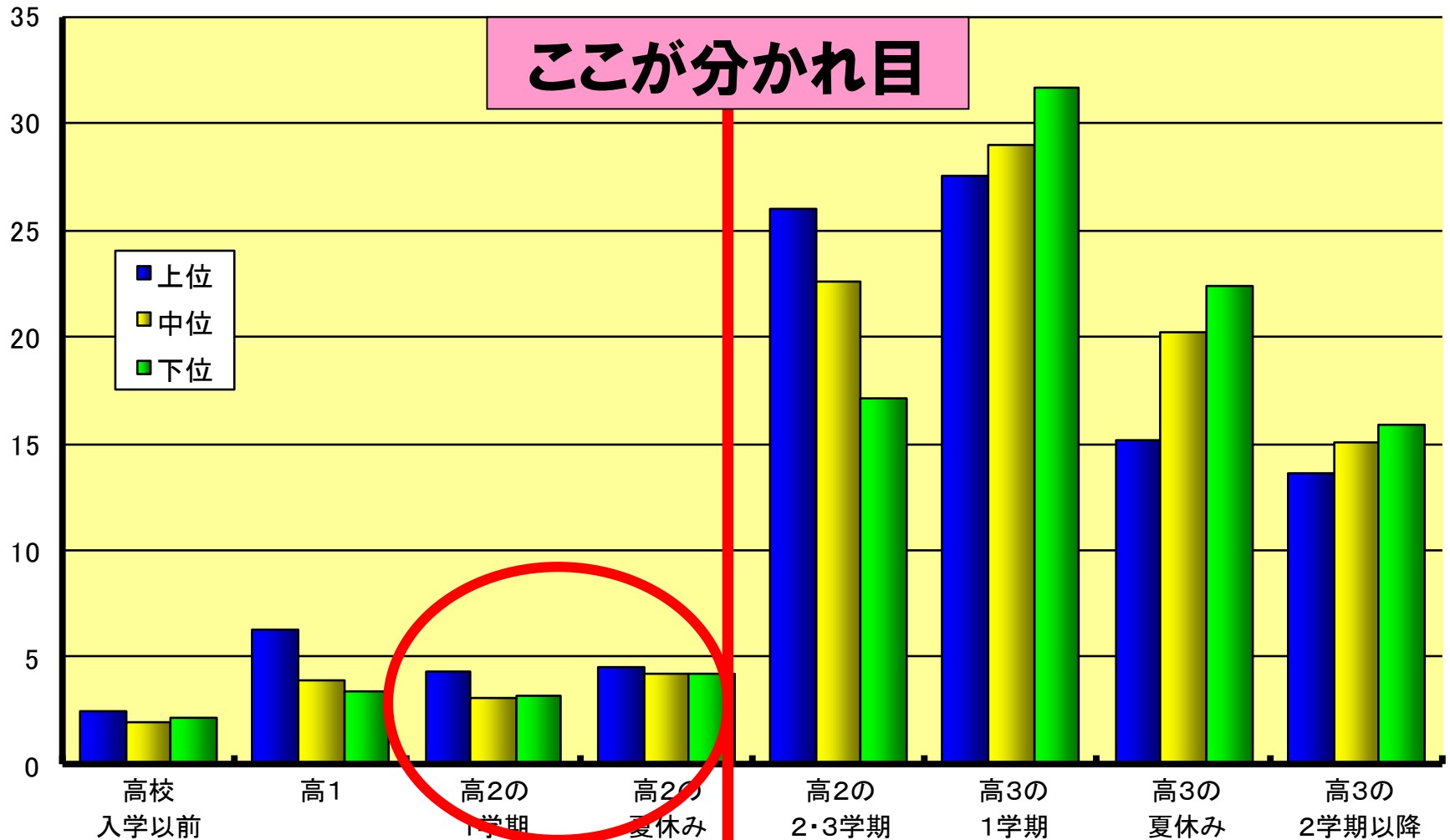
- 学校+ α で、自分のスタイルで勉強する
- 部活をやりつつも、勉強第一優先
- 自分の立ち位置を把握し、トータルでどのくらいの学習量が必要か理解している
- 受験本番から逆算的に計画が作られ、後は「実行するだけ」の状態になっている

上記について、「全然イメージがわからない！」という方は、ライバルにかなりの差をつけられてしまうかもしれません

■ 全国のライバルの動向

受験を意識した勉強を始めた時期

(2011 ロングステイヤーより)

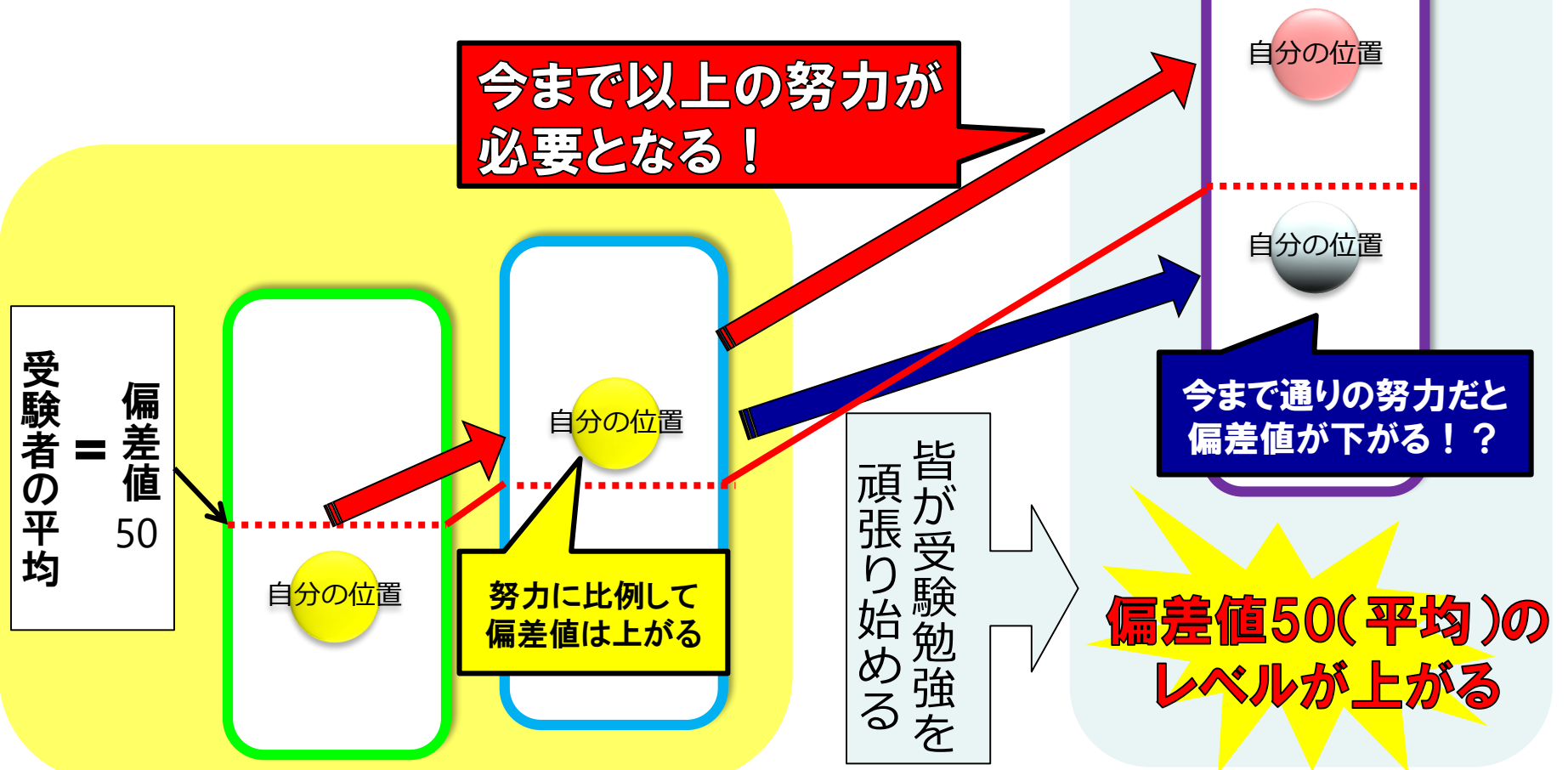


高2の秋からはみんな頑張り始める。今が差をつけるラストチャンス！

■ 周りが勉強を始めると . . .

◆ 受験は「**相対比較**」の場

= 偏差値を上げるには「**周りより努力**」が必要



つまり、大学受験は先行逃げ切りが圧倒的に有利な試験です。

■ 「あるべき姿」に到達できない根本的要因



◆ 学習環境

学校にいる周りの生徒がまだ勉強していない。

⇒ **なので、自分だけ勉強を始める気にはならない**

◆ 情報量の不足

志望校までの距離を把握する手段が無い

⇒ **なので、実際何をしたら良いのかわからない**

学校以外の様子は見えづらいですが、実は高2の8月を境に本格的な受験勉強を始める人が全国的に増えます。

■ 特に今年は・・・(学校休校期間を経て)

- ◆ 自宅での学習が思うように進まなかった
- ◆ 休校期間中に生活や学習のリズムが崩れてしまった
- ◆ 質問ができず、分からないままになってしまっている範囲がある
- ◆ 復習ができていないままになっている
- ◆ 学校の授業の進度が遅れていて心配
- ◆ 夏休みにたくさん補講が入ったら、部活や自分の勉強と両立できるのか不安
- ◆ 模試が無くなり今の自分の成績がどれくらいか分からない
- ◆ 夏休みにオープンキャンパスに行けなかったら、志望校が決められるか心配・・・など

みなさん色々な不安や心配があるかと思いますが・・・

■ マナビスでの学習

安心して下さい！！！！

- マナビスでは、これらの問題を「教材」と「人」の力で解決できます。
- 個々の生徒さんの状況に合わせて、大学受験まで伴走します。
- みなさんが出来るだけ勉強だけに集中出来るよう、戦略や計画は担当のアドバイザーが立てます。お任せください！
- 映像授業だけではなく、みなさんが自立した受験生になるまで、最後まで手厚くサポートをしていきます。
- 困ったことがあれば、すぐに相談出来るスタッフが揃っています。

様々な手段で学習上の問題を解決しています！



2. 受験戦略について

■ いつから受験勉強するのか

いつから受験勉強をスタートさせるのか、の前にまずみなさんが意識すべきライバルの存在について説明します。

大学受験は、中・高校受験とは異なり、全国大会です。年上の人(浪人生)も沢山同じ大会にエントリーしています。例えば浪人生は学校も部活も行事も無く、一年中受験勉強だけしています。そのような強豪を倒さなければなりません。

全国とは言っても、都道府県別で見るとやはり東京が圧倒的です。2017年のセンター試験の都道府県別平均点では、東京が圧倒的1位(埼玉は7位)でした。

クラスメイト等、同じ高校の中でだけ戦っていても、目に見えない強豪に負けてしまいます。ではどこが勝負の分かれ目になるのか。

■ いつから受験勉強するのか

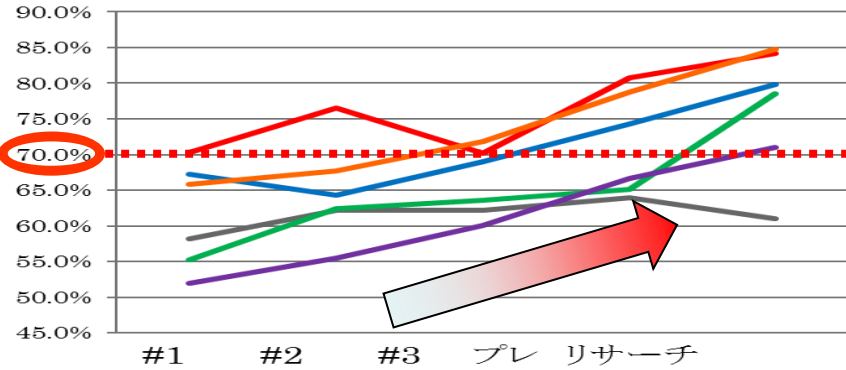
結論として、

高2の間に勝負は殆ど決します

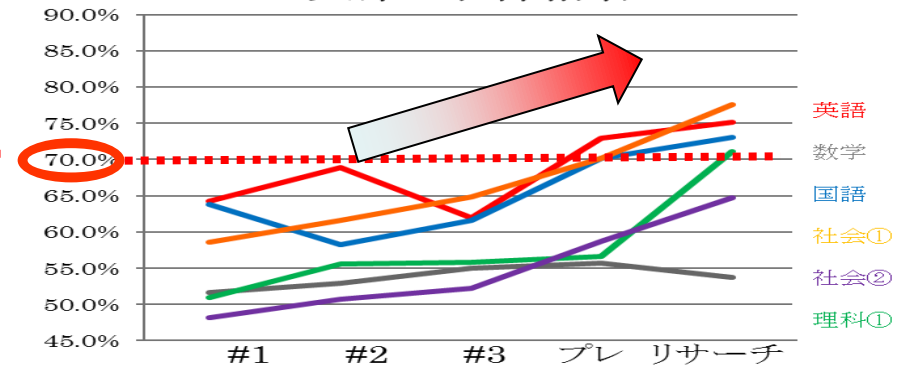
これはデータが証明しています。次の資料をご覧ください。

合格者と不合格者の得点率の伸び比較

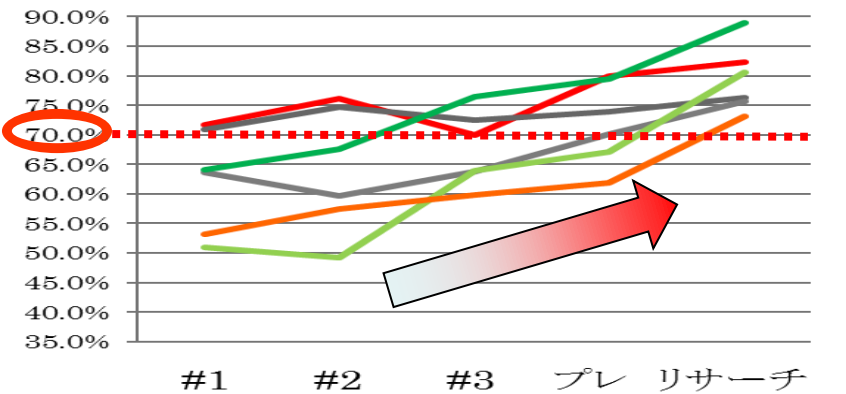
文系 合格者



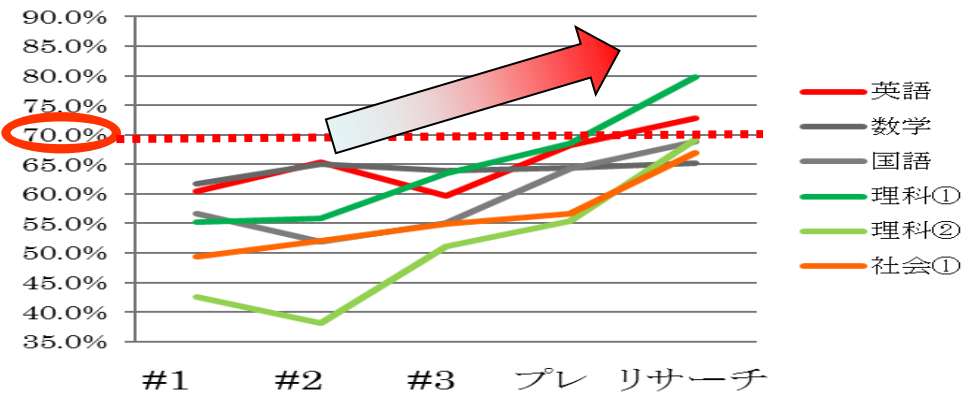
文系 不合格者



理系 合格者



理系 不合格者



★東大・京大を除く旧帝大および準難関国公立大学（お茶の水女子大、首都大、千葉大、筑波大、横国大等）の合格者/不合格者のデータ

高3以降の模試の得点率はほとんどの生徒が伸びている

合否の差がついた大きな違い。注目は**第1回（高3の5月）の得点率！**

ここですでに差がついている。そしてその差は最後まで埋まらない。

■ 受験勉強で重要な時期

みなさんお分かりいただけましたでしょうか？

高3の5月の模試で勝負が決まるのだとすれば、その模試で結果を出せるかどうかは

「高2までの学習」

で決まります。高3生になってからの大逆転は大学受験ではあまり期待出来ません。

つまり、

残り約8ヶ月(高2 8月～3月)の学習が、みなさんの大学受験の命運を握っています。

3. まとめ

■ まとめ

みなさんいかがでしたでしょうか？

マナビスでは今回お伝えした内容を前提として、全員が志望校に現役合格出来るように日々指導させていただいています！

大学受験は高度な情報戦でもあります。「知らない」ということが何より状況を不利にしてしまいます。

河合塾の情報力と、各アドバイザーの豊富な経験値をもとに、生徒のみなさん一人ひとりの状況に合わせてサポートを行っています。

本当は、もっと細かなデータ等も使って「何を」「いつまでに」「なぜ」やるべきか、またマナビスの指導について詳細にお伝えしていますが、今回は簡易版ということでご了承ください・・・

■ 最後に

受験勉強と言っても、今はまだ特に何もしていない・・・
部活が忙しくて全然勉強出来る気がしない・・・
成績が非常にマズい状況・・・

今、どんな状況にあっても大歓迎です！それを解決するのがマナビスです。
ご興味をお持ちの方は、是非お気軽にふじみ野校までご連絡下さい。

今回は簡易版でしたが、もしふじみ野校にご来校いただける場合には実際に生徒セミナーや保護者会にて使用した正式版をお渡しいたします！

最後までお読みいただきありがとうございました。
みなさんとお会いできることを楽しみにしています。
一緒に頑張りましょう！

河合塾マナビスふじみ野校校舎長 池田 光伸
【 Tel 】 049-278-2866
【 Mail 】 fjm-manavis@kawaijuku.jp